

PG製品は損害保険適応品ですので適用期間中は  
施工証明書を車検証などに入れて大切に保管して  
下さい。再塗装などによりPG製品の再施工が  
必要な場合はお買い求めになられたお店にご連絡  
くださいますようお願い致します。

**PG-SERIES**

ピージーシリーズ

*-Protect Glass Coating-*

**施工証明書**

# [Protect Glass Coating]

## 施工証明書

施工日 年 月 日	有効期限 年 月 日
種 別 <input type="checkbox"/> PGⅢ <input type="checkbox"/> PGⅣ	<input type="checkbox"/> PGV <input type="checkbox"/> PGVI <input type="checkbox"/> PGWコート
氏 名	
住 所 〒	
車台番号	
車 種	登録番号
外装色	登録日

※施工日 年 月 日より 年 月 日までは被膜硬化期間につき機械洗車等は、行わないで下さい。以後は記載のお手入れ方法を参考にして下さい。

施工店
-----

ガラスコーティングの性能を維持するために被膜の修復及び表面のクリーンアップをおすすめします。

施工日 年 月 日	有効期限
次回メンテナンス予定日 年 月 日	年 月 日
内容	

施工日 年 月 日	有効期限
次回メンテナンス予定日 年 月 日	年 月 日
内容	

施工日 年 月 日	有効期限
次回メンテナンス予定日 年 月 日	年 月 日
内容	

施工日 年 月 日	有効期限
次回メンテナンス予定日 年 月 日	年 月 日
内容	

施工日	有効期限
年 月 日	
次回メンテナンス予定日	
年 月 日	年 月 日
内容	

施工日	有効期限
年 月 日	
次回メンテナンス予定日	
年 月 日	年 月 日
内容	

施工日	有効期限
年 月 日	
次回メンテナンス予定日	
年 月 日	年 月 日
内容	

施工日	有効期限
年 月 日	
次回メンテナンス予定日	
年 月 日	年 月 日
内容	

## 1.日頃のお手入れ

### ◆早め早めの洗車をお勧めします。

1. お車が汚れたら洗車をして下さい。放置しますと汚れが取れにくくなる事があります。
2. 水洗いだけで落ちない汚れがある時は、専用メンテナンス液で洗車をして下さい。

## 2.特にご注意頂きたいこと。

### ◆小キズの気になる方は門型洗車機を控えて下さい。

門型洗車機にかけてもコーティングが剥がれることはありませんが、塗面がブラシに強制的にたたかれることで、ボディが「キズだらけ」になる危険があります。ほとんどの方はご存知ありませんが、門型洗車機のブラシは決して「キレイなブラシ」ではありません。油分が付着しているため、水アカが付き易くなります。

### ◆洗車ブラシを使っての洗車はしないで下さい。

### ◆水道水をかけたまま放置しないで下さい。

水道水の中には塩素が含まれているため、水滴を残したままにすると、蒸発による水滴のあとがシミになります。

### ◆乾いたタオルでボディを拭かないで下さい。

タオルで乾拭きすると、砂ぼこり等を引きずって必ずキズが入ります。

### ◆洗車や拭き上げの際、塗面を強くこすったりしないで下さい。拭き上げは絞ったタオルよりは専用クロスの方が、吸水性に優れ、コーティングへのダメージもありません。

◆炎天下で洗車をする時は、車体上部より素早く拭き上げを行って、蒸発による水滴の跡が残らないようにして下さい。

※炎天下での洗車は避けられた方が良いです。

◆ご自身でコンパウンドがけ（研磨材入りワックス等を使っての汚れ落とし）は、なさらないで下さい。

ガラスコーティングはミクロン単位レベルの極めて薄い被膜で「所定の性能」が発揮されるように、設計されております。コンパウンドがけ等をされると、コーティングの組織が壊れる恐れがあります。

◆樹木の下での駐車は、極力避けてください。

樹液や鳥糞などが付着しやすい樹木の下などには、できるかぎり駐車しないで下さい。

付着したら直ちに洗車をするか濡らしたウエスなどで樹液や鳥糞などを、ふやかしてから水洗いを行って下さい。放置するとコーティングや塗装膜そのものを侵食し短期間のうちに硬化してシミになり除去できなくなります。

※以上の事をお守りいただければPGの性能を長期間保つ事ができます。

### PGⅢ・PGⅣの理論 「親水性」

PGⅢ・PGⅣは、通常のコーティングと異なりイオン結合でガラスが塗膜を保護します。珪素分子・セルロース分子・フッ素分子は水電子イオンにより、約2～3年程度で弱くなると思われますが、ガラス粒子は塗装が剥がれない限り取れることはありません。イメージでは、ガラス粒子が塗装に浸透して塗装分子と結合している状態です。

### PGVの理論 「疎水性」

PGVは、塗装膜に一枚の被膜になり硬化する高純度ガラス系樹脂98%以上の被膜で、外部刺激から塗装を保護します。イメージでは、塗装の上に硬いガラス系被膜のラップを被せている状態です。

### PGⅥの理論 「滑水性」

PGⅥは、塗装膜に一枚の被膜になり硬化する高純度ガラス系樹脂と、フッ素樹脂から成り立っており、上記PGVの優れた性能に、フッ素樹脂の「深い光沢感!」、そして「滑る!」「弾く!」という新機能を追加した商品です。イメージでは、塗装の上に硬いガラス系被膜のラップを被せている状態です。

※ガラスコーティングの性能を維持するために最低一年に1回、被膜の修復及び表面のクリーンアップをおすすめします。

さらに上級の美しさを求めるなら、「PGⅤ」、「PGⅥ」、「PGⅦ」を組み合わせた、2コート（2層コーティング）・3コート（3層コーティング）が可能になりました。それぞれのコーティングの性能を重ね合わせることで、さらに膜厚が増し、「汚れ防止」「美しさアップ」等を愛車に取り入れることが出来るのが、PGシリーズのコーティングシステムです。

PGシリーズは、VOCフリーコーティング!

環境問題を考えぬいた商品PGシリーズは、有機溶剤や揮発性有機溶剤を一切含んでいないものから、VOCフリー規制をクリアした高機能商品です。